



まだまだ厳しい暑が続いていますが、日が少しずつ短くなり、秋の訪れを感じる頃となりました。

夏の疲れが出やすいこの時期、生活のリズムを整えることに配慮しながらも、自然に触れて戸外あそびや散歩等を十分に行い、元気に楽しく園生活が送れるよう努めていきます。

こころの日保育目標 ～あいがとうの気持ちで過ごそう～ 保育目標

- 5歳児（道）
 - ・様々な運動あそびに興味を持って取り組み、自分の力を十分に発揮して、体を動かすことを楽しむ。
- 4歳児（和）
 - ・自分の好きな運動を思い切り行う中で、様々な動きを楽しみ、意欲的に活動する。
- 3歳児（愛）
 - ・保育者や友達と一緒に、全身を使った運動遊びを楽しむ。
- 2歳児（心）
 - ・走る、跳ぶなど、全身を動かす遊びを十分に楽しむ。
- 1歳児（輝）
 - ・保育者や友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 0歳児（純）
 - ・身近な人や物に対する興味や関心をもち、探索活動を楽しむ。



学園だより
光の子
第642号
令和8年9月1日
光明第二保育園
<https://www.koumyou2.net>

行事予定

1日（火）	防災の日 法人一斉避難訓練	17日（木）	ひかりの広場
3日（木）	こころの日 あんず苑交流（幼児）	18日（金）	敬老会（幼児）
4日（金）	交通安全教室（幼児）	21日（月）	敬老の日
5日（土）	懇談会・茶話会	22日（火）	国民の休日
9日（水）	体操教室（幼児） 身体測定（幼児）	23日（水）	秋分の日
10日（木）	セカンドステップ（道・和）	25日（金）	十五夜
11日（金）	誕生会	26日（土）	光の子フェスタ
15日（火）	身体測定（乳児） 阿波踊り練習（幼児）	28日（月）	貫井団地交流
		30日（水）	体操教室（幼児）

※避難訓練、不審者対応訓練は予告なしで実施いたします。



防災の日



防災の日とは、1923年9月1日の関東大震災を教訓に、日頃から台風などの自然災害からも身を守れるよう、避難の方法や命の大切さを知る日として1960年に『防災の日』が制定されました。実際に大きな災害があったときに備えて、家族の集合場所にお子様と行ってみるなど、災害時の対策を家族でぜひ話してみてください。

また、9月1日は、万が一の災害に備えて、法人一斉避難訓練を行い、訓練の大切さや防災について子どもたちと考えていきます。





敬老会

9月21日（月）『敬老の日』は、長生きしていることをお祝いして感謝の気持ちを伝える日です。日本は長生きする人が世界で一番多いと言われています。敬老の日になみ、保育園では、9月18日（金）に敬老会を行います。子どもたちから、日頃見守ってくださるおじいさま、おばあさまに感謝の気持ちを込めて、歌や踊りを披露します。子どもたちと一緒に、楽しいひとときをお過ごしください。

※詳細はお手紙をご覧ください。



十五夜

「十五夜」とは、旧暦8月15日前後の満月の夜のことをさし、新暦では9月中旬から10月中旬あたりをさします。そして、その日に満月を鑑賞する行事です。今年の十五夜は9月25日（金）です。この頃は空気が澄み、満月が一年中で最も美しく見えます。お月見は、秋の収穫が始まるころとも重なり収穫祭の意味も込められています。

ひなたぼっこ

ままごとコーナーで、バンダナやエプロンを洗濯物に見立てて遊んでいた3歳児の子どもたち。「雨が降ってきた！」と一人が話すと周りの友だちも「たいへん！」と大急ぎで洗濯物を取り込んでいました。いつもの生活経験が遊びの中に自然と生かされ、友だちとイメージを共有しながら楽しむ姿がとても微笑ましく感じられました。まるで家庭でのひと場面を見ているような、ほっこりと心温まるひとときでした。